

別紙 2 - 2

組換え植物利用計画の「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」への適合について

1 組換え植物利用計画の概要

- (1) 利用計画名：除草剤グリホサートの影響を受けない組換えナタネRT200系統の安全性評価
- (2) 申請者：日本モンサント株式会社
- (3) 利用区分：模擬的環境利用
- (4) 組換え体
 - ア 作製方法：アグロバクテリウム法
 - イ 性質
 - (ア) 宿主：アブラナ科アブラナ属ナタネ
(*Brassica napus*)
品種名：Wester
 - (イ) 主な供与DNA：除草剤グリホサート耐性遺伝子（CP4 EPSPS及びG0X遺伝子）
 - (ウ) ベクター：pBR322由来PV-BNGT03
- (5) 利用目的：加工用及び飼料用としての利用

2 組換え体利用専門委員会が本利用計画の指針への適合を認める理由

当該組換え体については、除草剤グリホサートの影響を受けない特性が付与されたおり、導入されたCP4 EPSPS及びG0X遺伝子は、メンデルの法則に従い安定的に後代に遺伝することが確認されている。

当該組換え体は、カナダで行われた安全性評価において、繁殖特性、形態・生育特性、雑草性等において対照の非組換え体と統計的な差異は認められていない。

また、本利用計画に基づく栽培試験では、隔離ほ場外で本組換えナタネが自然増殖する可能性はないと考えられる。

以上から、本委員会は、当該組換え体を本利用計画に基づき隔離ほ場内において栽培することについては指針に適合しているものと認める。